飯山激特事業竣工30周年記念シンポジウム

水害対策の今昔~飯山水害後の進展

平成29年

December, 2017 No.237



記 者

席

築堤・護岸等の整備から30年

飯山市は昭和57年・58年と2年連続発生した水 害により大きな被害を受けました。これを受け、千曲 川・樽川河川激甚災害対策特別緊急事業により堤防の 整備が進められ、竣工から今年で30年。災害の記憶 を風化させず、学んだ教訓を次世代にどのように伝え ていくかを考える記念シンポジウムが11月23日、 国土交通省北陸整備局千曲川河川事務所との共催によ り文化交流館なちゅらで開催されました。

基調講演やパネルディスカッション等が行われたほ か、常盤小学校、木島小学校(=写真)児童による水 害に関する学習発表も行われ、多くの方が真剣な児童 の発表に聞き入りました。

市報いいやま・・・・・・・2~21分 教育委員会だより・・・・・22~23 生涯学習だより・・・・・24~31

「常盤浜水調査隊~昭和8年洪水から学》

いいやま社協だより・・・・32~35

ふるさと北信濃・・・・・36~39